

調査名

孔番・深度

H27B-4 (60 ~ 65)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化			
60	60.07										
	60.25			5YR 7/3							
	60.82			に							
61	61.22			ぶ							
	61.72			い							
62	62.36			橙							
	62.76										
63	63.26										
	63.62			10YR 8/8							
	63.90			黄橙							
64	64.20			5YR 7/3							
	64.65			に							
	64.91			ぶ							
65	65.00			橙							

60.07 ~ 60.45 微細な割れ目が卓越し、コアは軟質と成る。割れ目沿いにコア表面に凹凸所が多く、サラツク。

60.45 ~ 60.82 低~中角度の平行に並ぶ割れ目が卓越。割れ目と沿って褐色汚染が明瞭。

60.82 ~ 61.22 微細な割れ目が卓越。コアは軟質と脆弱。特に 61.40 ~ 61.58 同様の劣化が顕著。

61.52 ~ 62.36 劣化若干不顕著だが、不規則な微細な割れ目が非常に卓越する。

62.36 ~ 62.76 コアは軟質と成り、表面がサラツク。低角度がやや優位な不規則な微細な割れ目が卓越する。

62.76 高断性の割れ目(節理) 幅 10mm やや緑色味を帯び、褐色汚染が明瞭。

63.26 ~ 63.62 劣化し全体的に軟質脆弱。割れ目にはミヤシロが生じている。

63.62 ~ 63.90 全体的に軟質脆弱。連片状の割れ目には、灰白色のシロが生じている。

63.90 ~ 64.20 劣化し軟質。割れ目は不鮮明となり、やや緑色味を帯びる。

64.20 ~ 64.65 不規則帯

64.65 ~ 64.91 土盤 65° 粘土層

64.91 ~ 65.00 下盤 65° (やや不鮮明) 土盤 55° 土盤 破砕。上下盤の間に高断面の条あり。

調査名

孔番・深度

H27B-4 (65 ~ 70)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
65												65.59 ~ 65.72 不規則塊石10mm 砂状
66	66.30			5YR 6/1 赤	C	V	D		3	0	3	65.72 ~ 65.92 上部 部分的に灰白色粘土 2~3mm 暗緑 下がフック状
67	67.28		GP	10YR 6/2 灰黄					3	0	3	66.30 ~ 66.30 割れ目が卓越し 竹筒状であるが 褐色汚染は見られる
67	67.28			灰黄					3	0	3	66.30 ~ 67.28 割れ目が交差し 細かい毛状と成る
67	67.25			5YR 8/2 灰白	D	V	E		4	D	Hb	67.28 ~ 67.28 断面部 軟質で 中に赤土を帯びた灰白色を呈す 割れ目は不明瞭と成る 粘土に浸透
68	68.07			5YR 7/3 に	C	V	D		3	0	3	67.25 ~ 67.25
68	68.07			に					3	0	3	68.07 ~ 割れ目が卓越し コアと軟質で 表面はカラコ
69	68.97								3	0	3	68.20 ~ 30°の割れ目 黄褐色粘土を厚さ 8mm 以下
69	69.08				D	V	E		3	0	3	68.97 ~ 69.08 粗粒 ~ 砂状コア 粘土なし
69	69.08								3	0	3	69.08 ~ 69.28 割れ目沿いに褐色 粗粒状と成る
69	69.08				C	V	D		3	0	3	69.28 ~ 69.32 高角度と低角度の割れ目が交差 高角度の割れ目沿いに褐色が明瞭
70									3	0	3	69.32 ~ 69.77 高角度と低角度の割れ目が交差 高角度の割れ目沿いに褐色が明瞭
70									3	0	3	69.77 ~ 70.00 割れ目密集 岩片状コア

調査名		孔番・深度		観察日								
		H27B-4 (70~75)										
標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	細区分					最大コア長	岩級区分	破碎度区分	基盤岩コア観察カード 記事・破碎性状・詳細スケッチ等
				色調	割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
70	70.08		5YR7/3		√	√						70.06 付近 60° 幅 20mm 程度で層理的に弱く破碎され脆弱となる。 70.07
	70.22			に 5.1 い 控		√						
	70.56											
	70.67											
	70.90											
71	71.25								0	9	71.22 60°, 71.25 50° 崩断性・割れ目(節理)。この角。幅 20~30mm 脆弱となる。 71.25 ~ 72.33 二面性物質でコア表面はガラック。	
72	72.95		6YR5/4	淡					0	5	72.33 32°の割れ目向に、一見腐植土の小さなマカニに汚染された細粒物と破砕物と思われる暗緑褐色の固い砂状のものを採取。厚さ 8~15mm。 C1	
73											73.56 65°の割れ目に暗褐色に汚染された外層の砂を 4~10mm 採取	
74	74.19										74.16 ~ 74.34 30°~50°の割れ目が密集する。脆弱	
	74.34											
75									0	7		

調査名		孔番・深度		観察日								
		H27B-4 (75 ~ 80)										
標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破碎度区分	基盤岩コア観察カード 記事・破碎性状・詳細スケッチ等
					割れ目状態	コアの形状	コアの種さ	風化				
75												05 25.25 ~ 25.29 20~40°の低角度の割れ目が、ほぼ平行して卓越する。
76	25.27		Gp	淡	5R 3/4	C	D	0	6			25.27 ~ 26.25 割れ目沿いに劣化が見られ、やや脆弱となる。
	26.25											
	26.29											
77	26.60		橙	C	C	D	0	8		CL	27.48 ~ 27.67 割れ目、特に低角度のもの沿いに劣化が見られ、コアは軟弱となりガラつく。	
	27.48											
	27.67											
	27.78											
	27.94											
78	28.08		C	D	0	6					27.96 ~ 28.08 割れ目に沿って劣化が見られ、砂状の棲在物が明瞭。	
	28.21											
	28.31											
79	28.90		C	D	13	13				CL	28.91 ~ 29.03 2~3cmの短い筋状の汚泥が多量に見られる。高角度のものが多い。この筋上に割れ目として認識できるものは少ない。	
	29.03											
	29.23											
	29.67											
	29.82											
80												

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分
					割れ目状態	コアの硬さ	風化	変質			
80	80.13				N	B			CM	<p>80.13 ~ 80.29 85 ~ 88° の同方向の割れ目が連続する。 80.29 ~ 80.51 割れ目の傾度はやや少なくなるが、割れ目沿いの劣化は明瞭。 80.51 ~ 81.02 割れ目には存在物が見られるものが多い。劣化は少ない。</p>	
	80.29				D				CL		
	80.51				C				CM		
	81.02				B			24 13	CM		
81	81.02										<p>81.30 ~ 81.96 割れ目の存在物も薄く、劣化も硬質。高角度の微細な割れ目が見られるが、完全に連続してはいない。</p>
	81.30				C				CL		
	81.76				B				CM		
	81.96				C			26 15	CM		
82	81.96										<p>83.08 ~ 83.32 割れ目には、土褐色汚染が明瞭。汚染は、割れ目沿いの両側からコアの半分程度に及ぶ。</p>
	82.33				C				CL		
	83.08				B				CM		
	83.32				C			13 13	CL		
83	83.32										<p>84.09 ~ 84.77 割れ目が連続し、劣化も軟弱となる。特に84.39 ~ 84.58 内は劣化が進み、脆弱等。</p>
	84.09				B				CM		
	84.39				C				CL		
	84.77				D				CM		
84	84.09										<p>84.09 ~ 84.77 割れ目が連続し、劣化も軟弱となる。特に84.39 ~ 84.58 内は劣化が進み、脆弱等。</p>
	84.39				C				CL		
	84.77				D				CM		
85	84.94										<p>84.94 ~ 85.00 割れ目には、土褐色汚染が明瞭。汚染は、割れ目沿いの両側からコアの半分程度に及ぶ。</p>

調査名

孔番・深度

H27B-4 (85 ~ 90)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
85												
	85.73				5YR 7/3	N						
	85.77				K	C						
86	86.14											
	86.73		GP		3	N	B					
	86.83											
	86.96				橙	C						
87												
	88.03											
	88.26											
	88.62											
	88.88											
	89.20											
89												
	89.27											
	89.39				89.39	V	C					
	89.44											
	89.50											
90					10YR 8/4 浅黄橙							

85.73 ~ 85.97 ~ 高角度の2層の斜れ目の深部採集範囲で、斜れ目が卓越 片角状となる。

86.73 ~ 86.83 上下の斜れ目(節理)に挟まれた区画の局部的に石片 ~ 破砕となる。

86.96 ~ 88.03 斜れ目面や斜れ目沿いは、褐色を呈す。この区画が明瞭であるが、採集物はほとんど見られない。岩質も硬い。

89.96 ~ 90.03 の斜れ目の下盤部が化し層所に比して異常に脆弱。土盤層は約20mm マンカンの汚染がコアに明瞭。

89.27 ~ 89.44 微細粒の斜れ目が卓越する。コアも集分顆粒

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
90												
	91.75					17	17			CM		
91				10R ^{3/4}								90.75~91.90 ⁶ 微細な高角度の割れ目が連続する。高角度の割れ目は60°以下の低角度の顕在化して割れ目に切られることが多い。
												91.45~48° 層断性の割れ目(節理)、幅6mm ² 層を破砕され、鏡色味を帯びる。
92				浅黄橙						CL		
	92.55											
	92.55											
	92.91											
93				GP								
	93.13											
	93.22											
												93.13~93.22 破砕帯 93.13 上盤 30° 粘土 12mm (±) 93.22 下盤 50° 粘土なし。 上盤の下側 50cm 取厚で粘土層が見られる。
94												
95	95.00											
												94.30~94.40 層断性の節理2条、割れ目沿いに酸化層あり。

調査名

孔番・深度

H27B4 (95 ~ 100)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
95												95.00 ~ 95.30 25~60°の平行した割れ目に沿って弱い変質作用を受ける。割れ目沿いはやや緑色味を帯びる。
96			GP	浅								95.65 ~ 95.85 岩化し脆弱となる。輝沸石が散在し(熱水の影響)あり。
	96.42	10YR8/4 浅 黄 橙		96.42								96.32 96.20 ~ 30°の剪断性の割れ目(節理)。幅30~40cmで脆弱、軟質となり弱い破砕を受ける。一部緑色味を帯びる。
97				7.5YR8/6 浅 黄 橙								
	97.10			10YR8/4	C	V	E	3				97.10 ~ 97.58, 97.70 ~ 98.00 割れ目が著しく発達し。粗砂と岩片が入り混じった状態のコアとなる。
	97.58			浅								
98				黄 橙								
	98.03			黄 橙								98.02 ~ 98.20 短柱状~岩片状コア。割れ目に沿って岩化が顕著。
				黄 橙								98.20 ~ 98.60 柱状~短柱のコアと交換されたものが发育した微細な割れ目が非常に多く、強度でコア表面はサクサク。
99												99.05 ~ 99.10 局所的に岩化が進行し硬くなる。≡含量も顕著。
	99.53											99.10 付近 輝沸石が明瞭に見える。
100	99.97											99.97 m

基盤岩コア観察カード

記事・破碎性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破碎度区分	記事・破碎性状・詳細スケッチ等
					割れ目状態	コアの形状	コアの種類	風化				
100	100.90			10YR 8/4 浅黄橙		B					100.28, 100.30 50~55°の割れ目中に5~6cmの破碎物も厚さ2~4cm様々。褐色汚染明瞭	
101	101.07				C						100.45 25°の低角度斜小目周辺に鮮やかな青色の葉状鉄物が見られる。この鉄物は塩酸で溶け消えこたは珪石ではなく、珪石の可能性もある。	
	101.24	101.24										
	101.40											
	101.43										25°の低角度斜小目が集中。斜小目沿いの岩化も明瞭。一部局所的に碎柱となる。	
	101.80		GP								101.43~102.23 柱状~巨柱状のコアが主体。劣化した堅硬である。	
102	102.29			浅黄橙								
	102.37										102.23~102.32 斜小目がやや卓越。102.23, 102.25に葉状鉄物の節理で、斜小目沿いの劣化が明瞭。	
	102.87											
103	103.40										103.40~103.55 高角度主体の微細な斜小目が卓越	
	103.55											
	104.03										104.03~104.17 50~60°の微細な斜小目(節理)が卓越する。	
	104.17											
	104.67										104.50~104.90 コアは柱状の褐色汚染が明瞭である。	
104	104.67			04.67 10YR 7/3 10YR 7/3 黄橙								
105												

調査名		孔番・深度		観察日								
		H27B4 (105~110)										
標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破碎度区分	基盤岩コア観察カード 記事・破碎性状・詳細スケッチ等
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
105	105.08 105.31			10YR 7/3 に 3: い 黄 橙	✓ B b	✓ IV				✓ 44 18	CM 105.08 C ₁ 105.31	105.08 ~ 105.80 柱状コアが主体で劣化も認め
106	106.23 106.52 106.76 106.80			10YR 7/3 黄 橙	✓ C b	✓ IV III		3		✓ 44 16	CM	106.31 ~ 106.39 局所的に割れ目が集中する。割れ目沿いの劣化も僅かに見られる 106.58 ~ 106.92 コアに破砕状の褐色汚染が見られる 106.80 30'の割れ目にて汚染された褐色の泥状物が見られ厚さ3mmで検出する
107	107.47		GPK	10YR 7/3 に 3: い 黄 橙	✓ B b	✓ IV N				✓ 42 19	Hj	107.40 ~ 108.34 堅硬な柱状コアが主体。割れ目やクラック面にマンガンによる褐色汚染が見られるが検出物はほとんど見られない
108	108.34 108.44 108.71			10YR 8/5 浅 黄 橙	✓ B b	✓ IV IV				✓ 22 22	D Hj	108.46 ~ 108.71 弱い剪断破壊を受け、コアは軟弱となる。割れ目も若干不鮮明となる。 108.67 ~ 108.71 褐色汚染が明瞭な褐色の基質に破砕部が点在する
109	109.79			10YR 7/3 黄 橙	✓ C b	✓ IV IV				✓ 0 5	CL	108.71 ~ 109.79 割れ目が卓越し、割れ目沿いの劣化も見られやや脆削である。108.71 ~ 108.92 2方向の割れ目が明瞭な格子状となる。
110	110.00			10YR 7/3 黄 橙	✓ IV C	✓ IV IV				✓ 0 5		

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長 Q	岩級区分	破砕度区分	記事・破砕性状・詳細スケッチ等
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				
110	110.03			10R ³ / ₃	2	3	5					110.03 ~ 110.28 微細な割れ目が集まる。割れ目が多いが、コアは硬く、割れ目もよく充填している。
	110.07			い								
	110.34			い								
	110.41			橙								
	110.68											
111	110.78	110.75		110.75								111.07 付近 局所的に割れ目面が群やかな青緑色に変色している。
	111.07			橙								
	111.15											
112	111.22			10R ³ / ₃								112.04 ~ 113.03 高角度の割れ目が優勢である。コアの割れ目は見えないが、挟持物は無く、弱い対を深が認められる。
			GP	い								
113	113.41											113.41 ~ 113.44 割れ目がやや直交する。113.03の割れ目と60°に角化が見られ、幅5~30mm、強度脆弱である。
	113.44											
114	114.59											114.59 ~ 114.76 割れ目が卓越する。114.40 ~ 114.66 20°以内40°程度の平行した割れ目が集まる。114.70 付近は破れ片状となる。
	114.76											
115												

調査名

孔番・深度

H27B-4(115~120)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化			
115	115.29				√ N					CM	
116	116.11			10YR 7/3	√ b	√ II				CH	
	116.25				√ c	√ IV	√ B	√ 57	√ 22	CM	
	116.45			黄橙	√ a	√ III					
117	117.02				√ II			√ 47	√ 21		
	117.44			15YR 8/3	√ c	√ II				CH	
	117.72			黄橙	√ b						
118	118.00				√ II			√ 72	√ 30		
	118.75			10YR 7/3	√ B						
119	119.32				√ II			√ 86	√ 24		
	119.65			黄橙	√ IV					CM	
120					√ C			√ 32	√ 32	CL	

115.40~115.50 115.40付近の2条の潜在的な割れ目を中心に褐色汚染が明瞭。黄鉄鉱の分解により生じた水酸化鉄である。

116.30 50°の割れ目に厚さ5mmの褐色に汚染された砂状の挟在物が見られる

116.52~119.32 粒状の硬質なコアが主成分となる粒状の

117.80 50°の割れ目に沿って鉄の変質が見られ、黄色味を帯びる割れ目の周囲には輝沸石が生じている(鉄泥工化作用)

119.65~119.83 割れ目がやや単純な。割れ目面には、マカシ及び褐色の汚染が明瞭で、一部の割れ目面には石灰質の挟在物が見られる

調査名

孔番・深度

H27B-4 (120 ~ 125)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	記事・破砕性状・詳細スケッチ等
				色調	割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ				
120	120.10			10R 3/3 に 3.5 い 黄	✓ C	✓ N	✓ C		CL 120.10	~120.10 割れ目に沿って変質が見える 幅2~4mm 軟	
	120.40			120.40					CM 120.40	120.30 付近 65°の斜行の割れ目が集中 砂~礫状の 挟在物が見られる。	
	120.52			10R 8/8 浅 黄	✓ III					120.40 58°の比較的浅く50°の割れ目。緑灰色の変質 脈と厚さ2mmの水酸化鉄を伴う。	
	120.69			120.69	✓ 69					120.40 ~ 122.04 砂不整合の柱~長柱状のコア。褐色汚染 が見える割れ目が多い。	
121	121.16			10R 3/3 に 3.5 い 黄	✓ II			✓ 55	✓ 32	CH	
	121.42			121.42	✓ b		✓ B				
	121.60			10R 3/3 浅 黄	✓ NM						121.60 割れ目の一部が脆弱で、粗粒状の砂、白色 のシルト状の挟在物が見られる
	121.74			121.74				✓ 83	✓ 28	CH	
122	122.18			122.18	✓ II					CH	
	122.46			10R 3/3 に 3.5 い 黄	✓ NM						122.46 割れ目の周囲が密に付着した緑色味を帯びる。輝 沸石が散在しえる。褐色汚染顕著。
	122.54			10R 3/3 浅 黄	✓ N	✓ C					122.54 ~ 123.04 顕在化した割れ目の他、微細な割れ 目が多い。
	122.78			122.78	✓ B	✓ C		✓ 36	✓ 36	CM	
123	123.00			123.00	✓ C	✓ C				CL	123.00 ~ 123.26 高角度の割れ目に厚さ1~6mmの二酸化 化マグネシウムが挟まる。割れ目が集水し脆弱である
	123.26			123.26	✓ C					CL	
	123.34			123.34	✓ C						
124	124.09			10R 3/3 に 3.5 い 黄	✓ N					CM	123.84 60°の割れ目に厚さ3mmの褐色に汚染された砂 が挟在する
	124.30			124.30	✓ B			✓ 0	✓ 8		124.09 ~ 柱状コアが主となり、変質も硬い。~124.30 までは、割れ目に挟在物が見られる
	124.47			124.47	✓ III						
	124.77			124.77	✓ b						
125					✓ II			✓ 71	✓ 26	CH	

GP

調査名

孔番・深度 H27B-4 (125 ~ 130)

観察日

基盤岩コア観察カード

記号・破碎性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	色調	細区分				最大コア長	岩級区分	破碎度区分	
					割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ	風化				変質
125	125.20			10YR7/3 IC	II					CH 125.20	125.32付近 奇形的に微細な割れ目が集中する	
	125.37			IC	IV					CM 125.37		
	125.80			黄橙 IC	III					CH 125.80		
126	126.34			黄橙 IC	IV	B	8	3	47	20	CM 126.34	126.34 ~ 126.69 柱状コアであるが肉眼では認識できない。薄花状の割れ目(八ヶ岳面)に沿って褐色汚染。汚染はコア全体に及ぶ。
	126.69			黄橙 IC	III					CH 126.69		
	127.00			黄橙 IC	IV				24	14	CM 127.00	
	127.19		GP	黄橙 IC	C			3			CL	
127	127.45			黄橙 IC	V						CL	不規則な 127.00 ~ 127.83 微細な割れ目が卓越。 127.00 ~ 127.30 軟質でコア表面がサラツク。変質の影響で割れ目に沿って緑色味を帯びる所がある。
	127.60			黄橙 IC	V						CL	
	127.83			黄橙 IC	V	B			12	12	CM 127.83	
	128.26			黄橙 IC	V	B					CM 128.26	
128	128.26			黄橙 IC	V	B					CM 128.26	128.26 ~ 128.76 微細な割れ目が卓越。割れ目沿いに褐色汚染が見られる。
	128.76			黄橙 IC	V	B	75				CM 128.76	
	128.90			黄橙 IC	IV	B					CM 128.90	
129	129.18			黄橙 IC	V	C					CL	128.90 ~ 129.18 割れ目沿いに劣化が見られ、一部の割れ目は不整形である。
	129.29			黄橙 IC	V	C					CL	
	129.33			黄橙 IC	IV	C					CL	
	129.52			黄橙 IC	V	C					CL	
130	129.77			黄橙 IC	III	B					CM	
	129.94			黄橙 IC	IV	C			43	32	CL	
				黄橙 IC	IV	C					CL	

調査名

孔番・深度

H27B-4 (130 ~ 135)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	細区分				最大コア長	岩級区分	破砕度区分	
				色調	割れ目状態	コアの形状	コアの硬さ				
130				10YR 7/3							
	130.42				✓ C						130.42
	130.75										
131											
	131.21				✓ B						131.21
	131.54				✓ b						
	131.87				✓ II						
	131.93				✓ C						131.93
	132.14				✓ B						132.14
	132.42				✓ II						
	132.67				✓ III						132.67
	132.81				✓ N						
133											
	133.12				✓ C						
	133.59				✓ IV						133.59
	133.90										
134											
	134.02			134.02 7.5YR 7/6	✓ B						134.02
	134.50			134.50 10Y 7/1	✓ b						
	134.73			134.73 10YR 7/3 に似ている	✓ 黄橙						
135											

130.02 ~ 130.42 高角度の割れ目が見られ、その割れ目沿いに劣化。一部砂状となる。

130.84 付近 交差する割れ目に模様たての付着が局所的に劣化し、砂状となる。

131.54 ~ 131.87 コアの劣化が劣化し砂状となる。

132.14 ~ 132.81 堅硬な柱状コア。

132.81 60° の割れ目にマニガンが厚さ 5mm 程度付着。

133.26 割れ目方向が砂状となり、隙には褐色の細粒物が付着する。

134.02 ~ 134.50 強い褐色汚泥がコア全体に付着。
134.50 ~ 134.73 コアはやや青味を呈する。同化の影響は少ないが、珪化し原岩以上に硬い。

少量
134.73 付近、黄鉄鉱が分解過程の自鉄鉱が見られ、その周辺には褐色汚泥がせまい範囲に付着。

調査名

孔番・深度

H27B-4(135~140)

観察日

基盤岩コア観察カード

記事・破砕性状・詳細スケッチ等

標尺 (m)	深度 (m)	境界・亀裂位置	地質名	細区分					最大コア長 ROD	岩級区分	破砕度区分			
				色調	割れ目状態	コアの硬さ	コアの形状	風化				変質		
135	135.01		GP	10YR 7/3 に ぶ い 黄 橙	IV						CH	135.28 ~ 135.60 この間の傾斜度割れ目は2~3本の割れ目が2~4m程度の距離で平行に接している。床層は石英		
	135.28	B			II									
		b												
	135.60	C												
136	136.00		GP	い 黄 橙	b					38	22	136.00	136.00 ~ 136.20 高角度の割れ目が目立つ。傾斜度割れ目と交差し、割れ目がやや卓越する。割れ目にはマダカニに汚染された挟在物が見られるものがある。	
	136.30	C												136.34 の38°の割れ目に沿って幅緑色の粘土帯が変質部(粘土石化作用)が見られ、その中に小さな粗淋石が散在している。
	136.50	B												136.44 局所的(5~15cm幅)に割れ目が連続し、マダカニの汚染が見られる。
	136.60	C												137.02 ~ 138.09 堅硬な柱状コア
137	137.02		GP	い 黄 橙						0	9	137.02		
	137.43													
	138.59													
	138.01													
138	138.01		GP	い 黄 橙						54	24	138.01	138.01 ~ 138.16 微細でほぼ平行した割れ目が非常に卓越。	
	138.16													138.29 中10mmで平行した割れ目が非常に卓越する。
	138.47													
	138.72													
139	139.00		GP	い 黄 橙						28	14	139.00	139.00 70°の傾斜で卓越性の節理、100mmの砂状のマダカニの挟在物が見られる。上盤側にはほぼ平行な割れ目が3本見られる。	
	139.31													
	139.47													
	139.72													
140	140.00								0	9	140.00	140.00 m		